



Nestlé. Good food, Good life

2024年4月15日
ネスレ日本株式会社

開始から約1年で、約300校に導入、2万人以上が学習に活用！ オンライン探究学習教材「ネスレ サステナビリティ プログラム」 新年度の申し込み受付を開始

ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO:深谷 龍彦、以下「ネスレ日本」)は、新教材の導入を検討する教育関係者が増える新年度にあわせ、オンライン探究学習教材「ネスレ サステナビリティ プログラム」のウェブサイトを更新するとともに、新年度の申込受付を開始したことをお知らせします。

URL: <https://www.nestle.co.jp/csv/sustainability-program>



実際の授業の様子(左:2024年1月、神奈川県横浜市立桂台中学校 右:2024年1月、東京都八王子市立七国中学校)

学習指導要領の改定により、子どもたちが自分で未来・社会を切り開いていくための資質・能力を育てるために、教育現場では「総合的な学習(探究)の時間」が導入され、生徒自らが問いを立て、答えを見つけていく「探究学習」(※参考資料)が重視されています。

2023年5月より提供を開始した、オンライン探究学習教材「ネスレ サステナビリティ プログラム」は、ネスレの社会課題に対する取り組みについて、映像を通して紹介する中学生、高校生向けの探究学習教材です。課題発見や解決にむけて物事を捉える視点や考え方を育み、主体的、協働的な学びをサポートします。「ネスカフェ」や「キットカット」など、日常生活のなかで身近に接する食品や飲料を題材にした映像教材であること、企業への出張授業申請や予定調整が不要な「オンライン教材」である手軽さが好評を博し、提供開始から約1年で、約300校に導入、2万人以上の中学生・高校生(※1)が学習に活用しました。

このたび、当プログラムについての理解を深め、より多くの教育機関での導入につなげたいと考え、紹介サイト内に新たに「実施校の先生・生徒さんの声」コーナーを設けました。(※1)2024年3月末時点

<新規追加コンテンツ: 実施校の先生・生徒さんの声>

- ・ 活用事例 3校 (八王子市立七国中学校、横浜市立義務教育学校緑園学園、佐賀県立佐賀東高等学校)
- ・ 先生の評価、中学生・高校生からの声を含む、プログラムの実施後アンケート (回答数=52)

<オンライン探究学習教材「ネスレ サステナビリティ プログラム」概要>

申込対象: 中学校・高等学校の教育機関関係者

費用: 無料

教材一式: ①映像教材(約20分) ②個人ワークシート ③教員向け活用ガイド ④学習指導案

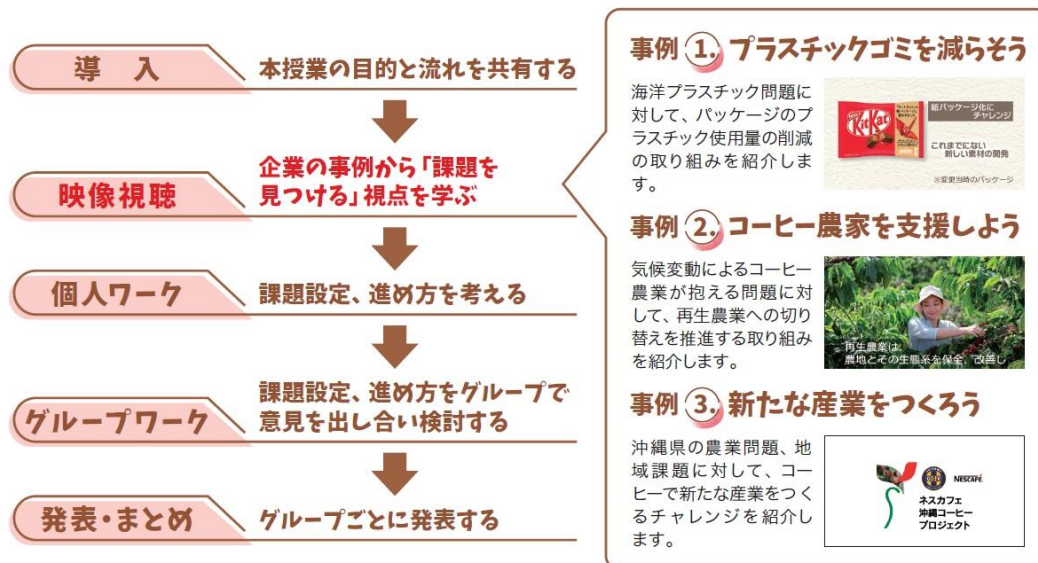
サイト: <https://www.nestle.co.jp/csv/sustainability-program>

プログラム紹介動画: <https://youtu.be/t5N-WuYMcUs>

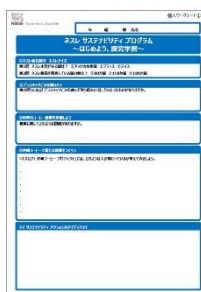
プログラムの特徴:

- ・ 探究学習のスタート「課題を見つける」視点が身につく
- ・ 個人ワーク、グループワークで主体的・協働的な学習を実践できる
- ・ 授業時間に応じて、授業を自由に組み立てられる

プログラムの流れ： 探究学習の導入として、「課題を見つける」視点を身につけ、課題設定や進め方を整理し、発表します。映像教材やワークシートを活用してスムーズに探究学習に取り組むことができます。



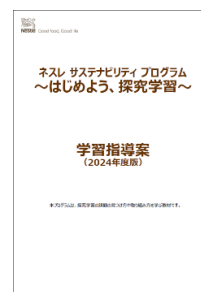
映像教材



ワークシート



先生向け活用ガイド



学習指導案

以上

参考資料

■ネスレ日本について

ネスレ日本は、スイスに本社を置く世界最大の総合食品飲料企業ネスレの日本法人で、1913年(大正2年)に創業しました。ネスレは、「食の持つ力で、現在そしてこれからの世代のすべての人々の生活の質を高めていきます」を存在意義(パーパス)としています。そのために、ネスレは、安全で、美味しく、環境にも配慮された製品やサービスを皆さまにお届けできるよう、日々努めています。

■ネスレ日本の教育機関との取り組み事例

ネスレ日本は、2011年以来、「栄養(食べること)」と「運動(からだを動かすこと)」を連動させ、「自分のからだは自分でつくる」意識を育む健康教育プログラム(ヘルシーキッズプログラム)を全国の小学生に提供しました。さらに、2021年からは、小学生、中学生、高校生を対象に、持続可能な社会づくりのためにネスレが行っている活動を伝える出張授業を実施しています。2023年5月からは「ネスレ サステナビリティ プログラム」の提供を開始しました。

■「探究学習」とは

「探究学習」とは、日常生活や社会に目を向け、自ら課題を見付け、その解決に向けて情報を収集・整理・分析していく学習活動のことです。小学校や中学校では「総合的な学習の時間」の科目、高等学校では「総合的な探究の時間」などの科目において、「探究学習」を導入した授業が行われています。「探究学習」の過程で、知識や技能に結び付け、考えを出し合いながら進めていき、主体的・協働的な活動を行うため、お互いのよさを生かしながら積極的に社会に参加し、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養うことを目指しています。

文部科学省「総合的な学習(探究)の時間」:

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/sougou/main14_a2.htm